

**製品名: WIF1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80899**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	42kDa

**抗原情報**

遺伝子名	WIF1
別名	WIF-1; WIF
遺伝子 ID	11197.0
SwissProt ID	Q9Y5W5
免疫原	大腸菌で発現したヒト WIF1 の精製された組み換え断片。

**背景**

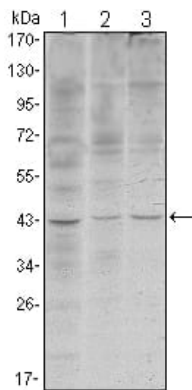
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、胚発生において重要な役割を果たす細胞外シグナル分子である WNT タンパク質の発現を阻害する働きを持つ。このタンパク質は、WNT 阻害因子 (WIF) ドメインと 5 つの上皮成長因子 (EGF) 様ドメインを含み、中

胚葉の分節化に関与すると考えられている。この遺伝子は腫瘍抑制遺伝子として機能し、様々な癌においてエピジェネティックに発現抑制されていることが分かっている。

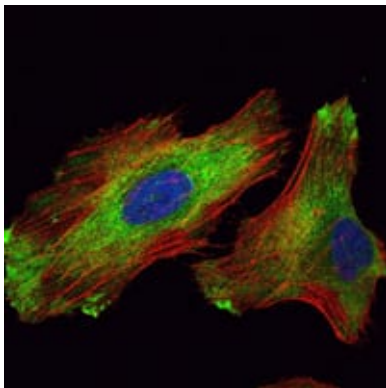
## 研究分野

-

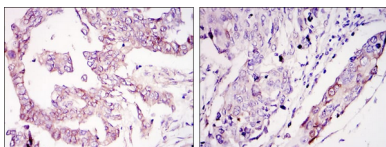
## 画像データ



HeLa (1)、NIH/3T3 (2)、NTERA-2 (3) 細胞溶解物に対する WIF1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



WIF1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。



WIF1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト卵巣腫瘍組織 (左) と肺癌 (右) の免疫組織化学分析。